

# 在宅高齢者の生活実態調査について

## 目的

高齢者施策の総合的・基本的計画である高齢者保健福祉計画の次期策定に向けて、都内の在宅高齢者の生活実態を明らかにし、計画策定及び高齢者福祉施策推進のための基礎資料とする。

## 調査概要

### 対象

在宅高齢者6,000人

- ・東京都内に居住する65歳以上の在宅高齢者
- ・無作為抽出
- ・介護を要するか否かは問わない

【※前回調査の回収率】 60.2% (平成25年度調査)

### 調査方法

郵送調査

### 調査基準日

平成31年7月1日(予定)

### 調査期間

平成31年7月下旬～8月上旬(予定)

### 高齢者の生活実態

都で実施している東京都福祉保健基礎調査として、5年に1回「高齢者の生活実態」の調査を実施(訪問調査)

今調査の質問項目は、基礎調査の調査項目に依る

※前回実施 平成27年度

次回実施 平成32年度

## 調査項目(案)

### I 集計対象者の基本的属性

- ① 性別 ② 年齢

### II 家族

- 1 世帯  
①世帯人員 ②配偶者の有無 ③世帯の就業状況
- 2 子供との関係 ① 子供の有無
- 3 介護や世話・見守り等の状況  
① 介護等の状況と必要としている状況と相手

### III 健康・医療

- 1 健康状態
- 2 日常生活動作(ADL)  
① 体の状態 ②歩行、食事、着替え、入浴、排泄  
③ 家事一般、金銭の管理、薬の管理  
④ 介助が必要になった時期・原因
- 3 傷病等の状況  
①傷病等の状況 ②通院・往診・受診の有無  
③かかりつけ医の有無
- 4 看取り期の医療

### IV 介護保険サービス

- 1 要介護認定の申請の有無
- 2 要介護度及び介護の状況
- 3 望む介護のあり方
- 4 日常生活支援サービスの利用状況  
①利用意向 ②サービス主体

### V 認知症と成年後見制度等

- 1 認知症に関する知識  
①早期受診の必要性
- 2 成年後見制度及び日常生活自立支援事業  
①認知度 ②利用意向

### VI 住まい

- 1 住宅の状況 ①種類 ②家賃
- 2 希望する高齢期の住まい
- 3 高齢者向けの住まい  
①支出可能金額

### VII コミュニケーション・社会参加

- 1 日中独居
- 2 外出の頻度
- 3 交流の頻度(子ども、親戚、友人・知人)
- 4 近所づきあいの程度、地域とのつながり
- 5 生きがい
- 6 心配や悩み事 ①心配や悩み事 ②相談相手
- 7 1年間に行った活動
- 8 活動理由 ①始めたきっかけ ②参加しない理由

### VIII 就労・経済

- 1 最長職業・最長職業の業種
- 2 就業状況  
①収入 ②収入のある仕事の有無・内容  
③非就業者の今後の就業意向  
④就業していない理由 ⑤理想の就業年齢
- 3 経済  
①収入の種類 ②主な収入源  
③公的年金の種類 ④個人の年収  
⑤夫婦の年収 ⑥家計の状況  
⑦資産